

# 日本とトヨタがEV市場で遅れを取り戻すには？ —他国との比較を題材として—

経済学部・李ゼミ

丹羽諒・長橋京・福地孝斗・岸川莉子・四方真尋・村松歩美

## 本研究の目的と背景

**背景**：世界的な脱酸素の流れにより、自動車業界ではEVへシフトが拡大している。トヨタはEV分野での遅れが指摘され競争力確保が急務となっている。

**目的**：世界のEV市場の他社や他国の比較を通じて、日本やトヨタ自動車が今後EVより深く参入していくための課題や今後の戦略を提案すること。

★テーマを選んだ根拠

トヨタ世界販売台数ランク1位←EV販売台数も上位なのでは？

→EVは世界19位であり比べると少ないので明らかである

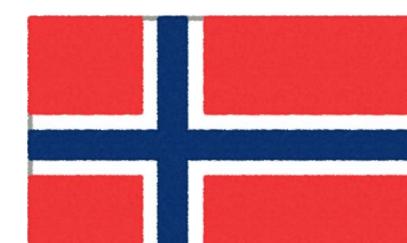
## ノルウェーのEV推進策事例

☆EV普及率世界1位エネルギー大国 ノルウェー

○ノルウェーでEVが普及する3つの要因

①強力な国の推進政策

- EVやPHEVに対する優遇政策が充実している
- 公共サービス利用での優遇



②圧倒的な充電インフラの整備

- ノルウェー国内の公共充電施設が約20,000箇所あるため充電切れの心配なく走行可能（2022年時点）

③特殊な住宅事情

既に各家庭にEV充電用コンセントが存在

④豊富な再生可能エネルギー

- 国内の電力需要のほぼ全てを水力発電で補っている

## トヨタが出遅れた理由、普及の鍵

**出遅れた理由**：①ハイブリット車のパイオニアとなつたこと②水素燃料電池車に過剰投資③EVが急速に成長することを低く見積もる

**普及するには？→全個体電池！！**

「航続距離」「充電時間」「安全性」全ての不安を解決できる。

★メリット

イオンが速く動ける

→充電時間が短い・航続距離が長い・高出力

## 結論

・日本はEVに対して前のめりになることが必要！

→税制優遇や補助金制度、充電インフラ補強など

日本は再エネ比率が高くないため電力源の対応も求められる

・トヨタについても、価格やEVバッテリーにおいて世界から期待されてる分、顧客が納得いくものを提供することができなければ、海外EV企業に日本顧客を奪われてしまう

→トヨタも日本政府もEVに対して、より継続的かつ積極的な取り組みをしていくことが国際EV市場に追いつく為に必要！！

## 日本でEVが流行らない要因

○充電インフラの不足

日本全国で充電スポットが不足している

○購入価格がガソリン車よりも高い

EVは初期費用が高く、日本ではEVに対する優遇措置が少ない

○EVの選択肢が少ない

現時点でEVの種類は少ない

→EVの販売台数と国からの支援金額はある程度相関関係があるため、**日本はEVやEV関連への支援を強化すべき！**

各国のEVへの支援上限額  
(2021年)

各地域におけるEVの販売台数推移



(出典) 各都道府県のEV登録台数(2021年)  
(注) 1円=130円、1ユーロ=127円、1ユーロ=162円、1元=20円で計算  
ドイツは自動車会社の貢献分を差し引いた額

国	支援額
フランス	96万円
アメリカ	91万円
ドイツ	82万円
日本	40万円(R3当初)
中国	26万円
イギリス	24万円

## 日本の現状と今後のEV推進策

☆日本のEV事情 日本でもっとEVを広めるために…

①国の強力なEV推進政策

②充電事情の自立化・高度化

③再生可能エネルギーの導入促進

→日本政府の積極的な補助が必要である

☆EV推進策の一例 充電インフラの整備！！

トヨタが急速充電器の設置を加速

トヨタが全面的に協力することで、消費者に経済面、環境面での利点がよく伝わる

↓ 消費者の意識改革に繋がる

☆海外での一例

中国でナンバープレート優遇が行われている

## 街頭アンケートから分かったこと

1. 消費者はEVの普及を期待しているが課題を感じている

多くの消費者がEVが未来の主流になるとを考えているが、**価格の高さや充電インフラの不足**、航続距離の短さ等が障壁となっている。

これらの課題をスムーズに解決していくことが日本の課題である。

また解決しない限りEV普及はスムーズに進まないと言える。

2. トヨタには「信頼性」と「革新性」の両立が求められている

トヨタには**手頃な価格で高性能なEVの提供が強く期待されている**。またバッテリー技術の向上やインフラ整備への貢献など、消費者が抱く不安を解消する取り組みが必要。トヨタのブランド力を生かしながら、他社を上回る革新性をアピールすることが競争力強化のカギとなる。

## 参考文献

電気自動車は環境に悪いって本当？メリットとデメリットを徹底解説！ - 自動車整備士お役立ち情報 | 関東工業自動車大学校【専門学校】EVとは？HVやFCVとの違いや特徴、普及に向いた政策の取り組みを解説 | 朝日新聞MISOGI ACTION!

【次回】EVの火災の「消えない火」、バッテリー劣化やサーキュレーション燃焼による原因と対策 | EVとEV充電設備の基礎知識 | ENERSOLレスポンス(Response.jp)

日本で電気自動車（EV）が普及しない理由と課題と今後の活路予測「あなたにEV」の未来へ|電気自動車（EV）のCARSMORAL

ノルウェーでEV（電気自動車）が普及している3つの理由